

障がい福祉サービス等利用児者、障がい者手帳所持者のうち障がい福祉サービス等未利用児者向けアンケート

福祉に関するアンケート調査

調査へのご協力をお願い

平素より、市政に対し、格別のご理解、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

市では、障がいのある方が地域で生きがいを持って豊かに暮らしていけるよう、各種の障がい福祉サービスなどの提供や就労支援、相談支援など様々な障がい者施策の充実に向け、障がい支援計画を定めており、現在この計画の改訂（見直し）作業を進めております。

また、この障がい支援計画の改訂にあたっては、現在の障がい福祉サービスなどの利用実態を把握することはもちろんですが、サービスなどの利用の有無に関わらず市民のみなさんのご意見をお聞きしながら、可能な限りそれらを反映していくことが重要であると考え、アンケート調査を実施することとしました。

みなさんの率直なご意見をいただきたく、調査へのご協力をお願いいたします。

平成 29 年 7 月 1 日

北広島市長 上野正三

ご記入にあたってのお願い

- このアンケートは氏名を記入する必要はありません。
- 回答者は封筒の宛名の方を対象としていますが、同居しているご家族や施設の職員の方などが代わって記入してもかまいません。
- 回答は、選択肢についている番号に○を付けるか、()内に直接、数値やことばをお書きください。
- 回答できない設問は、無記入でかまいません。
- この調査票は、個人情報管理に十分注意し、目的以外での利用は一切いたしません。
- ご回答いただいた調査票は、同封した返信用の封筒に入れ、平成 29 年 7 月 31 日（月）までに、ご投函ください。

調査票の記入にあたり、お手伝いが必要な方は下記へご連絡ください。

障がい者生活支援センターみらい

〒061-1143 北広島市南町4丁目1-1 (地域サポートセンターみなみ1階)

電話：376-7776 FAX：376-7778 E-mail:miraitmt@bz04.plala.or.jp

この調査についてお問い合わせがありましたら、下記までお願いします。

北広島市保健福祉部福祉課 (北広島市役所)

障がい福祉担当 (川又・棚田)

電話：372-3311 (内線2142・2152) FAX：398-4312

とい 問1 お答えいただくのは、どなたですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1. ご本人(この調査票が郵送された宛名の方) | 3. ご家族以外でご本人を支援する方 |
| 2. ご本人の家族の方 | |

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人(この調査票の対象者：障がいのある方)の状況などについて、お答えください。

あなた(宛名の方)の性別・年齢・ご家族などについて

とい 問2 あなたの年齢をお答えください。(平成29年6月1日現在)

まん 満 () さい 歳

とい 問3 あなたの性別をお答えください。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

とい 問4 あなたがお住まいの地域はどこですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|------------|----------|---------|
| 1. 東部地区 | 3. 西の里地区 | 5. 西部地区 |
| 2. 北広島団地地区 | 4. 大曲地区 | |

とい 問5 あなたが、現在一緒に暮らしている人は、どなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟 | 4. その他 () |
| 2. 配偶者(夫または妻) | 5. いない(一人で暮らしている) |
| 3. 子ども | |

※グループホーム、福祉施設などに入居・入所している方は「5」としてください。

問6 日常生活で、次のことをどのようにしていますか。①から⑩のそれぞれにお答えください。

(①から⑩のそれぞれに○を1つ)

項目	一人でできる	一部介助が必要	全部介助が必要
① 食事	1	2	3
② トイレ	1	2	3
③ 入浴	1	2	3
④ 衣服の着脱	1	2	3
⑤ 身だしなみ	1	2	3
⑥ 家の中の移動	1	2	3
⑦ 外出	1	2	3
⑧ 家族以外の人との意思疎通	1	2	3
⑨ お金の管理	1	2	3
⑩ 薬の管理	1	2	3

【問7は、問6で「一部介助が必要」または「全部介助が必要」を選択した場合にお答えください。】

問7 あなたを介助してくれる方は主にどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟 | 4. ホームヘルパーや施設の職員 |
| 2. 配偶者(夫または妻) | 5. その他の人(ボランティアなど) |
| 3. 子ども | |

【問8は、問7で「1」から「3」を選択した場合にお答えください。】

問8 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢、性別、健康状態をお答えください。

① 年齢(平成29年6月1日現在)

満()歳

② 性別(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

③ 健康状態(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|--------|---------|
| 1. よい | 2. ぶつう | 3. よくない |
|-------|--------|---------|

あなたの障がいの状況について

問9 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。(〇は1つだけ)

1. 1級	3. 3級	5. 5級	7. 持っていない
2. 2級	4. 4級	6. 6級	

問10 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障がいをお答えください。(〇は1つだけ)

1. 視覚障がい	5. 肢体不自由(下肢)
2. 聴覚障がい	6. 肢体不自由(体幹)
3. 音声・言語・そしゃく機能障がい	7. 内部障がい(「1.」～「6.」以外)
4. 肢体不自由(上肢)	

問11 あなたは療育手帳をお持ちですか。(〇は1つだけ)

1. A判定	2. B判定	3. 持っていない
--------	--------	-----------

問12 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(〇は1つだけ)

1. 1級	2. 2級	3. 3級	4. 持っていない
-------	-------	-------	-----------

問13 あなたは自立支援医療(精神通院医療)受給者証をお持ちですか。(〇は1つだけ)

1. 持っている	2. 持っていない
----------	-----------

問14 あなたは難病(特定疾患)の認定を受けていますか。(〇は1つだけ)

※難病(特定疾患)とは、関節リウマチやギラン・バレー症候群などの治療法が確立していない疾病その他の特殊な疾病をいいます。

1. 受けている	2. 受けていない
----------	-----------

問15 あなたは発達障がいと診断されたことがありますか。(〇は1つだけ)

※発達障がいとは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいなどをいいます。

1. ある	2. ない
-------	-------

問16 あなたは高次脳機能障がいと診断されたことがありますか。(〇は1つだけ)

※高次脳機能障がいとは、一般に、外傷性脳損傷、脳血管障がいなどにより脳に損傷を受けその後遺症等として生じた記憶障がい、注意障がい、社会的行動障がいなどの認知障がい等を指すものとされています。

1. ある	2. ない
-------	-------

問17 あなたが現在受けている医療のケアや特別な医療をご回答ください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 気管切開 | 6. 鼻腔経管栄養 |
| 2. 人工呼吸器 (レスピレーター) | 7. 中心静脈栄養 (IVH) |
| 3. 吸入 | 8. 透析 |
| 4. 吸引 | 9. カテーテル留置 |
| 5. 胃ろう・腸ろう | 10. ストーマ (人工肛門・人工膀胱) |

障がい者手帳をお持ちのお子さんについて

【問18 から問20 は、障がい者手帳をお持ちで、18歳未満の方のみを対象にお聞きします。それ以外の方は問21 へ進んでください。】

問18 障がい者手帳をはじめて交付されたのはいつですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. うまれてから幼児期までの時期 | 3. 中学校入学以降 |
| 2. 小学校入学後から小学校卒業まで | 4. 持っていない |

問19 お子さんの介護や支援をしている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに○、そのうち主に介護や支援をしている人1つに◎)

※お子さんからみた続柄 (関係) で回答してください。

- | |
|------------------------|
| 1. 父母・祖父母 |
| 2. 兄弟姉妹 |
| 3. その他の親族 () |
| 4. ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者 |
| 5. 施設の職員・世話人 |
| 6. ボランティア・NPOの職員 |
| 7. 介護や支援の必要はない |

問20 お子さんの発達の不安や障がいに気づいたきっかけは何ですか。また、それはいつごろですか。(○は1つだけ、年齢についてはご記入ください)

- | |
|----------------------------|
| 1. 家族が気づいた |
| 2. 定期健診 (乳幼児健康診査) で指摘された |
| 3. 病院で医師から指摘された |
| 4. 就学時健康診断の際に指摘された |
| 5. 保育園・幼稚園・学校の教師や職員から指摘された |
| 6. 知人から指摘された |
| 7. その他 () |
- ※発達の不安や障がいに気づいた時のお子さんの年齢 () 歳

す く 住まいや暮らしについて

問21 あなたは現在どのように暮らしていますか。(〇は1つだけ)

1. 一人で暮らしている
2. 家族、同居人などと暮らしている
3. グループホームで暮らしている
4. 障がい者支援施設で暮らしている
5. 病院に入院している
6. その他 ()

【問22 は、問21 で「2」を選択した場合にお答えください。】

問22 今後同居している方が高齢、病気などで、一緒に暮らせなくなった場合、どうしたいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. 現在同居していない家族と一緒に暮らしたい
2. ヘルパーなどの支援により、自宅で暮らしたい
3. グループホームで暮らしたい
4. 施設に入所したい
5. その他 ()

【問23 は、問22 で「3」または「4」を選択した場合にお答えください。】

問23 あなたが施設などに入所する場合、いつ頃の入所を希望しますか。(〇は1つだけ)

1. なるべく早く
2. 1～2年後に
3. 3～5年後に
4. 6～9年後に
5. 10年以上先に
6. 時期はわからない
7. その他 ()

【問24 および問26 は、問21 で「4」または「5」を選択した場合にお答えください。】

問24 あなたは将来、どのように地域で生活したいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. 今のまま生活したい
2. グループホームなどを利用したい
3. 家族と一緒に生活したい
4. 一般の住宅で一人暮らしをしたい
5. その他 ()

【問25 は、問24 で「2」から「5」を選択した場合にお答えください。】

問25 あなたは、いつ頃までに地域での生活を始めたいですか。(〇は1つだけ)

1. なるべく早く
2. 1～2年後に
3. 3～5年後に
4. 6～9年後に
5. 10年以上先に
6. 時期はわからない
7. その他 ()

問26 へ

問26 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------|----------------------------------|
| 1. 相談窓口や相談支援などの充実 | 11. 障がいへの理解や交流の促進 |
| 2. 障がいの早期発見・早期療育体制の充実 | 12. ボランティア活動などの地域活動の促進 |
| 3. 障がい児のための保育・教育の充実 | 13. 手話通訳、要約筆記、点字などによる情報提供の充実 |
| 4. 機能回復や地域生活に必要な訓練の充実 | 14. 段差などがなく、利用しやすい公共施設・交通環境などの整備 |
| 5. 創作的活動や生活習慣の習得などができる場の整備 | 15. 災害時に安心して避難できるスペースや避難支援体制の整備 |
| 6. ホームヘルプサービスなどの在宅サービスの充実 | 16. 在宅で医療などが適切に受けられること |
| 7. 日常生活に必要な移動支援の充実 | 17. 障がい児・者の権利を守るための環境の整備 |
| 8. 障がい児・者に適した居住の場の確保 | 18. その他 () |
| 9. 経済的負担の軽減 | 19. 特にない |
| 10. 就労の場の確保 | |

日中活動や就労について

問27 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 毎日外出する | 3. めったに外出しない |
| 2. 1週間に数回外出する | 4. まったく外出しない |

▶【問28 および問29 は、問27 で「1」～「3」を選択した場合にお答えください。】

問28 あなたが外出する際の主な同伴者はどなたですか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟 | 4. ホームヘルパーや施設の職員 |
| 2. 配偶者(夫または妻) | 5. その他の人(ボランティアなど) |
| 3. 子ども | 6. 一人で外出する |

▶ 問29 あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|---------------|----------------|
| 1. 通勤・通学・通所 | 4. 買い物に行く | 7. グループ活動に参加する |
| 2. 訓練やリハビリに行く | 5. 友人・知人に会う | 8. 散歩に行く |
| 3. 医療機関への受診 | 6. 趣味やスポーツをする | 9. その他 () |

問30 外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 公共交通機関が少ない(ない)
2. 列車やバスの乗り降りが困難
3. 道路や駅に階段や段差が多い
4. 切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい
5. 外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーター、ベンチなど)
6. 介助者が確保できない
7. 外出にお金がかかる
8. 周囲の目が気になる
9. 発作など突然の身体の変化が心配
10. 困った時にどうすればいいのか心配
11. その他()

問31 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(○は1つだけ)

1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている(就労継続支援A型・B型や就労移行支援を利用している方は、「4」に○をつけてください。)
2. ボランティアなど、収入を得ない仕事をしている
3. 専業主婦(主夫)をしている
4. 福祉施設、作業所などに通っている
5. 病院などのデイケアに通っている
6. リハビリテーションを受けている
7. 自宅で過ごしている
8. 入所している施設や病院などで過ごしている
9. 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている
10. 特別支援学校(小中高等部)に通っている
11. 一般の高校、小中学校に通っている
12. 幼稚園、保育所、障がい児通所支援事業所などに通っている
13. その他()

【問32は、問31で「1」を選択した場合にお答えください。】

問32 どのような勤務形態で働いていますか。(○は1つだけ)

1. 正職員で他の職員と勤務条件などに違いはない
2. 正職員で短時間勤務などの障がい者配慮がある
3. パート・アルバイトなどの非常勤職員、派遣職員
4. 自営業、農林水産業など
5. その他()

問33へ

【問33は、問31で「2」から「13」を選択した18～64歳の方にお聞きします。】

問33 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------------|
| 1. 仕事をしたい | 2. 仕事はしたくない、できない |
|-----------|------------------|

問34 収入を得る仕事に就くために、職業訓練などを受けたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1. すでに職業訓練を受けている | 3. 職業訓練を受けたくない、受ける必要はない |
| 2. 職業訓練を受けたい | |

問35 あなたは、障がい児・者の就労支援として、どのようなことが必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------|
| 1. 通勤手段の確保 |
| 2. 勤務場所におけるバリアフリーなどの配慮 |
| 3. 短時間勤務や勤務日数などの配慮 |
| 4. 在宅勤務の拡充 |
| 5. 会社・企業の障がいへの理解 |
| 6. 職場の上司や同僚の障がいへの理解 |
| 7. 職場で介助や援助などが受けられること |
| 8. 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携 |
| 9. 企業ニーズに合った就労訓練 |
| 10. 仕事についての職場外での相談対応、支援 |
| 11. 新たに就労する時の相談窓口の充実 |
| 12. 就労移行のための支援や事業所の充実 |
| 13. 給与・賃金の充実 |
| 14. その他 () |

しょう ぶくし りよう
障がい福祉サービスなどの利用について

とい しょう しえんくぶん にんてい う
問36 あなたは障がい支援区分の認定を受けていますか。(○は1つだけ)

1. 区分1	3. 区分3	5. 区分5	7. 受けていない
2. 区分2	4. 区分4	6. 区分6	8. わからない

とい つぎ りよう こんごりよう かんが
問37 あなたは次のサービスを利用していますか。また、今後利用したいと考えますか。
(①から④のそれぞれについて、「現在利用しているか」と「今後利用したいか」の両方を回答(番号

に○)してください)

げんざい い か りよう かつ こうもく げんざいりよう
※現在、以下のすべてのサービスを利用していない方は、すべての項目で「2. 現在利用していない」
に○を付けて、問38へ進んでください。

	げんざいりよう 現在利用しているか		こんごりよう 今後利用したいか	
	りよう 利用して いる	りよう 利用して いない	りよう 利用 したい	りよう 利用 しない
① 障がい者相談事業 障がいのある方や家族の方々のさまざまな相談 に対応するサービスです。市内の相談支援事業所 は、『障がい者生活支援センターみらい』と『障が い者就労支援センターめでる』です。	1	2	1	2
② 居宅介護 (ホームヘルプ) 自宅で入浴や排せつ、食事などの介助を行うサ ービスです。	1	2	1	2
③ 重度訪問介護 重度の障がいがあり常に介護が必要な方に、 自宅で入浴や排せつ、食事などの介助や外出時 の移動の補助を行うサービスです。	1	2	1	2
④ 同行援護 視覚障がいにより移動が著しく困難な方に、 外出に必要な情報の提供や移動の援護などを行 うサービスです。	1	2	1	2
⑤ 行動援護 知的障がいや精神障がいにより行動が困難で 常に介護が必要な方に、行動するとき必要な介助や 外出時の移動の補助などを行うサービスです。	1	2	1	2

	げんざいりよう 現在利用しているか		こんごりよう 今後利用したいか	
	りよう 利用して いる	りよう 利用して いない	りよう 利用 したい	りよう 利用 しない
<p>じゅうどしょうがいしゃどうほうかつしえん ⑥重度障害者等包括支援</p> <p>つね かいご ひつよう かた かいご ひつよう ていど いちじる 常に介護が必要な方で、介護の必要の程度が著 たか かた きょたくかいご ほうかつてき しく高い方に、居宅介護などのサービスを包括的に ていきよう 提供するサービスです。</p>	1	2	1	2
<p>せいかつかいご ⑦生活介護</p> <p>つね かいご ひつよう かた しせつ にゅうよく はい 常に介護が必要な方に、施設で入浴や排せつ、 しょくじ かいご そうさくてきかつどう きかい ていきよう 食事の介護や創作的活動などの機会を提供するサ ービスです。</p>	1	2	1	2
<p>じりつくんれん きのうくんれん せいかつくんれん ⑧自立訓練（機能訓練、生活訓練）</p> <p>じりつ にちじようせいかつ しゃかいせいかつ 自立した日常生活や社会生活ができるよう、 いっぺい きかん しんたいきのう せいかつのうりよくこうじよう 一定の期間における身体機能や生活能力向上の ひつよう くんれん おこな ために必要な訓練を行うサービスです。</p>	1	2	1	2
<p>しゅうろういこうしえん ⑨就労移行支援</p> <p>いっばんきぎょう はたら かた いっぺい きかん しゅうろう 一般企業で働きたい方に、一定の期間、就労に ひつよう ちしき のうりよく こうじよう くんれん おこな 必要な知識および能力の向上のための訓練を行 うサービスです。</p>	1	2	1	2
<p>しゅうろうけいそくしえん えーがた びーがた ⑩就労継続支援（A型、B型）</p> <p>いっばんきぎょう はたら むずか かた しゅうろう 一般企業で働くことが難しい方に、就労の きかい ていきよう せいさん かつどう た かつどう きかい 機会の提供や生産活動その他の活動の機会の ていきよう ちしき のうりよく こうじよう くんれん おこな 提供、知識や能力の向上のための訓練を行うサ ービスです。</p>	1	2	1	2
<p>りょうようかいご ⑪療養介護</p> <p>いりよう ひつよう かた つね かいご ひつよう かた 医療が必要な方で、常に介護を必要とする方に、 おも ひるま びょういん きのうくんれん りょうようじよう 主に昼間に病院などにおいて機能訓練、療養上 かんり かんご ていきよう の管理、看護などを提供するサービスです。</p>	1	2	1	2
<p>たんきにゅうしょ ⑫短期入所（ショートステイ）</p> <p>さいたく しょう じ しゃ かいご かた びょうき ばあい 在宅の障がい児・者を介護する方が病気の場合 しょう じ しゃ しせつ たんきかんにゅうしょ などに、障がい児・者が施設に短期間入所し、 にゅうよく はい しょくじ かいご う 入浴や排せつ、食事の介護などを受けるサービス です。</p>	1	2	1	2

	げんざいりよう 現在利用しているか		こんごりよう 今後利用したいか	
	りよう 利用して いる	りよう 利用して いない	りよう 利用 したい	りよう 利用 しない
<p>きょうどうせいかつえんじょ ⑬共同生活援助（グループホーム） <small>やかん きゅうじつ きょうどうせいかつ おこな じゅうきよ そうだん</small> 夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や <small>にちじょうせいかつじょう えんじょ おこな</small> 日常生活上の援助を行うサービスです。</p>	1	2	1	2
<p>しせつにゆうしよしえん ⑭施設入所支援 <small>しゅ やかん しせつ にゆうしよ しょう じ しゃ</small> 主として夜間、施設に入所する障がい児・者に <small>たい にゆうよく はい しょくじ かいご しえん おこな</small> 対し、入浴や排せつ、食事の介護などの支援を行 うサービスです。</p>	1	2	1	2
<p>じどうはつたつしえん ⑮児童発達支援 <small>にちじょうせいかつ きほんてき どうさ しどう ちしき</small> 日常生活における基本的な動作の指導、知識 <small>ぎのう ふ よ しゅうだんせいかつ てきおうくんれん しえん</small> 技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を <small>おこな</small> 行うサービスです。</p>	1	2	1	2
<p>ほうかごとう ⑯放課後等デイサービス <small>がっこう じゅぎょうしゅうりょうご がっこう きゅうこうび じどうはつたつ</small> 学校の授業終了後や学校の休校日に、児童発達 <small>しえん しせつ かよ せいかつのうりよくこうじょう</small> 支援センターなどの施設に通い、生活能力向上の <small>ひつよう くんれん しゃかい こうりゅう そくしん</small> ために必要な訓練や、社会との交流の促進などの <small>しえん おこな</small> 支援を行うサービスです。</p>	1	2	1	2
<p>ほいくしよとうほうもんしえん ⑰保育所等訪問支援 <small>ほいくしよ ほうもん しょう じ たい しょう</small> 保育所などを訪問し、障がい児に対して、障が <small>じいがい じどう しゅうだんせいかつ てきおう</small> い児以外の児童との集団生活への適応のための <small>せんもんてき しえん おこな</small> 専門的な支援などを行うサービスです。</p>	1	2	1	2
<p>いりょうがたじどうはつたつしえん ⑱医療型児童発達支援 <small>にちじょうせいかつ きほんてき どうさ しどう ちしき</small> 日常生活における基本的な動作の指導、知識 <small>ぎのう ふ よ しゅうだんせいかつ てきおうくんれん しえん</small> 技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援と <small>ちりょう おこな</small> 治療を行うサービスです。</p>	1	2	1	2
<p>ちいきいこうしえん ⑲地域移行支援 <small>しょう しゃせつ せいしんかびょういん にゆうしよ にゆういん</small> 障がい者施設、精神科病院に入所または入院 <small>しょう じ しゃ たいしょう じゅうきよ かくほ</small> している障がい児・者を対象に住居の確保その <small>た ちいきせいかつ いこう しえん おこな</small> 他の地域生活へ移行するための支援を行うサービ スです。</p>	1	2	1	2

	げんざいりよう 現在利用しているか		こんごりよう 今後利用したいか	
	りよう 利用して いる	りよう 利用して いない	りよう 利用 したい	りよう 利用 しない
<p>ちいきていちやくしえん ⑳地域定着支援</p> <p>きょたく たんしん せいかつ しょう じ しゃ 居宅において単身で生活している障がい児・者 たいしょう じょうじ れんらくたいせい かくほ きんきゆうじ などを対象に常時の連絡体制を確保し、緊急時に ひつよう しえん おこな 必要な支援を行うサービスです。</p>	1	2	1	2
<p>いどうしえんじぎょう ㉑移動支援事業</p> <p>しょう かつた しゃかいせいかつじょうひつよう ふ かけつ 障がいのある方が、社会生活上必要不可欠な がいしゅつ よ か かつどう しゃかいさんか がいしゅつ 外出や余暇活動など社会参加のための外出をす ばあい いどう しえん おこな る場合、ヘルパーによる移動の支援を行うサービ スです。</p>	1	2	1	2
<p>にっちゅういちじしえんじぎょう ㉒中一時支援事業</p> <p>しょう かつた かぞく しゅうろうしえん いちじてき 障がいのある方の家族の就労支援や一時的な きゅうそく ていきょう しょう かつた 休息などを提供するため、障がいのある方に にっちゅうかつどう ば ていきょう 日中活動する場を提供するサービスです。</p>	1	2	1	2
<p>ふくし じぎょう ㉓福祉ホーム事業</p> <p>ふくし きょしつ た せつび ていがく りょうきん 福祉ホームの居室やその他の設備を低額な料金 ていきょう で提供するサービスです。</p>	1	2	1	2
<p>ほうもんにゆうよく じぎょう ㉔訪問入浴サービス事業</p> <p>いどう にゆうよくしゃ じゅうしょうしんしんしょう しゃ 移動入浴車により重症心身障がい者などの きょたく ほうもん にゆうよく ていきょう 居宅を訪問し、入浴サービスを提供するサービ スです。</p>	1	2	1	2

【問38は、問37で①から④のすべてのサービスで「2. 現在利用していない」を選択された場合にお答えください。】

問38 あなたが、上記のサービスを利用していない理由は何ですか。(自由にご記入ください)

けんりようご
権利擁護について

国では、平成28年4月1日に「障害者差別解消法」を施行し、「国民が、障害の有無によってわけ隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重しあいながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消」を進めています。

問39 あなたは、平成28年4月に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」が施行されたことをご存知ですか。（○は1つだけ）

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 名前も内容も知っている | 3. 名前も内容も知らない |
| 2. 名前を聞いたことはあるが、内容は知らない | |

問40 あなたは、平成28年4月から現在までの間に、障がいがあることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|---------|-------|
| 1. ある | 2. 少しある | 3. ない |
|-------|---------|-------|

▶ 【問41は、問40で、「1」または「2」と回答された方にお聞きします。】

問41 どのような場所や状況で差別や嫌な思いをしましたか。（自由にご記入ください）

問42 成年後見制度についてご存知ですか。（○は1つだけ）

※成年後見制度とは、精神障がいや知的障がいなどの理由で判断能力が不十分な方が、財産管理や日常生活での契約などを行う時に、判断が難しく不利益を被ること防ぎ、権利と財産を守り、支援する制度です。

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 名前も内容も知っている | 3. 名前も内容も知らない |
| 2. 名前を聞いたことはあるが、内容は知らない | |

問43 成年後見制度を利用していますか。また、現在利用していない方は、今後利用したいと考えますか。（○は1つだけ）

- | | |
|--------------------------|--------------|
| 1. 現在利用している | 3. 利用する予定はない |
| 2. 現在は利用していないが、今後利用してみたい | 4. わからない |

そうだんあいて
相談相手について

とい 問44 あなたは、普段悩みや困ったことをどなたに相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親せき
2. 友人・知人
3. 近所の人
4. 職場の上司や同僚
5. 施設や事業所の職員
6. 障がい者団体や家族会
7. 病院の医師や看護師・ケースワーカー
8. 民生委員・児童委員
9. 保育所、幼稚園、学校の先生
10. 相談支援事業所などの民間の相談窓口
11. 行政機関の相談窓口
12. その他 ()

とい 問45 あなたは障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 本や新聞、雑誌の記事、テレビやラジオのニュース
2. 行政機関の広報誌
3. インターネット
4. 家族や親せき、友人・知人
5. 施設や事業所の職員
6. 障がい者団体や家族会(団体の機関誌など)
7. 病院の医師や看護師・ケースワーカー
8. 民生委員・児童委員
9. 保育所、幼稚園、学校の先生
10. 相談支援事業所などの民間の相談窓口
11. 行政機関の相談窓口
12. その他 ()

さいがいじ ひなん
災害時の避難などについて

とい 問46 あなたは、^{かじ}火事や^{じしん}地震などの^{さいがいじ}災害時に^{ひとり}一人で^{ひなん}避難できますか。(○は1つだけ)

1. できる 2. できない 3. わからない

とい 問47 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、^{ばあい}近所にあなただを^{たす}助けてくれる人はいますか。
(○は1つだけ)

1. いる 2. いない 3. わからない

とい 問48 火事や地震などの災害時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|--------------------------------------------------------|
| 1. 投薬や治療が受けられない | 6. 被害状況、避難場所などの情報が入手でき |
| 2. 補装具の使用が困難になる | ない |
| 3. 補装具や日常生活用具の入手ができなく | 7. 周囲とコミュニケーションがとれない |
| なる | 8. 避難場所の設備(トイレなど)や生活環境が |
| 4. 救助を求めることができない | 不安 |
| 5. 安全なところまで、迅速に避難することが | 9. その他() |
| できない | 10. 特にない |

あなたご本人への質問は以上です。最後に、^{さいご}障がい福祉サービスや^{ぎょうせい}行政の^{とく}取り組みについて、^{なに}何か
^{いけん}ご意見がありましたら、^{きゆう}自由にご記入ください。

きょうりよく
ご協力ありがとうございました。

へんしんようふうとう い がつ にち げつ へんそう
返信用封筒に入れて7月31日(月)までに返送してください。